

根岸なつかし公園・旧柳下邸

野島公園内の旧伊藤博文金沢別邸の見学の後、根岸なつかし公園内の旧柳下邸を見学しました。6月4日から始まっている‘花と器のハーモニー In 2011’のイベントの一環で、部屋ごとにコーディネーター為谷一重さんのディスプレイがされ、畳の上や壁を華やかに飾ってありました。

建物は大正時代に建てられたようで、和館と洋館が一体で、洋館のほうは一階が畳敷きで、2階は板張りで書斎になっています。その内装は本格的な洋風で、漆喰で装飾された仕切り飾りなど美しい部屋でした。

現在では、反対に洋風の建物の中に、一部屋だけ和室を作るのが一般的ですが、大正・昭和初期と年月も離れていなくても戦後の変化が感じられた一日でした。



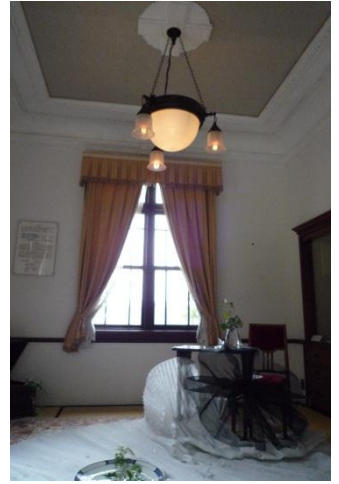
中廊下の先にディスプレイ



茶室の床の間に着物



廊下の隅、夏の建具の前に



1階の洋室、床だけが畳敷き



客室にテーブルコーディネート



表玄関前室、プリーツスクリーンの生地で



2階の洋室、入口付近



2階の洋室、漆喰の仕切り飾り



外観、後ろに洋館部分が見える



畳敷きの脱衣室、奥が浴室

文 : HT

写真 : KS